



## 寒空の中集まってくださった皆さん おつかれさまでした！！

審議委員会では、

### 「住民の声を聞かずに結論を出せない！」

と言う意見などあり、継続審議に！！



区長会・審議委員会の皆さんに  
みんなの思いを伝えました・・・(宝樹軒前にて)

区長さんのお話しでは、今年度中に上・中・下区の結論を出したいといっておられたので、二月八日の審議委員会はどうなるか、心配していました。

**傍聴の要望は、受け入れられず**  
「考える会」として是非、傍聴をさせて頂きたいと、要望しましたが、前例がないということで、させていただけませんでした。

そこで、せめて、会場に入られる役員の方にお話ししようということになり、会場前に集まりました。寒空の中、急な呼びかけにもかかわらず、四十数名の方が、きてくださいました。

・みんなの思いが通じた・・・  
後日役員の方から、継続審議になったとお話を伺いました。地域の環境を心配している、みんなの気持ちが通じたのでしょうか。

審議委員さんたちに感謝したい気持ちでいっぱいです。

区長さん並びに役員の皆さん方も年度末を控え、大きな問題に一生懸命取り組んで下さっています。

私達住民も将来に悔いを残さないよう力を合わせて、頑張りましょう！！



## 住民の不安の声を聞かずに 建設を急がないで！

**その1**  
一極集中による複合汚染の検討  
十一月七日の視聴との懇談でも「大豆島への建設に際しては複合汚染について、専門家の意見を聞く」といつていたのに、その後「検討会」でも「要望書」の回答でも一言も触れていません。建設のみを急がないで下さい。

**その2**  
一極集中は止め分散化を具体的に考えてください  
市長は「一極集中はやめ分散化を考える。」といっておきながら、具体的には示さず、「将来に於いては考える」と繰り返します。現在の約束を守らない行政にどうして、将来の約束が期待できるでしょう。具体的な計画をまず先に示してください。

**その3**  
「異物が入ると問題」  
十二月二十五日の専門家による検討会で全ての委員さんが異物が入ると問題だと指摘されました。清掃センター内では既に「異物の混ざった不燃ゴミを破碎・選別しています。」これらの処理施設」との複合汚染は本当に心配です。

**その4**  
問題が起きたら稼働を停止できますか  
検討会で北澤座長は、「問題が起きたら、稼働を止めるべきだ」などの条件を付けられました。様々な処理施設がある中で、問題施設を特定する事も困難だと思つと同時に、効率性のみを優先している長野市が、住民への被害を最優先して稼働を停止してくれるのでしょうか。「もし、本気で住民の生命を最優先する！」というのであれば、今回のプラスチック容器包装圧縮梱包施設の建設も、住民の不安の声を無視して建設を進めないで下さい！

**市会議員さんへの公開質問状**  
長野市の四十二名の市会議員さんに公開質問状を出しました。  
今、9人の議員さんからの回答があり、  
・住宅地に処理場集中は問題  
・全行政区で討論すべき  
・住民を交えた討論する事に賛成  
・大豆島への一極集中は検討すべき  
この項目について全員一致しています。  
ごみ減量化に向けても様々な案が書かれています。次号のニュースで発表させていただきます(中間資料は「考える会」まで)

**松岡公民館の建設  
清掃センター内  
施設の解体工事**  
プラスチック圧縮梱包施設建設に向けて進んでいるかのようで、心配されている方も多いことと思います。  
二月十二日、環境課より、「これらの工事と、施設の建設は関係ない」との文章が届きましたので報告します。  
質問と回答の全文は裏面です。

**訂正**  
前号の「町田伍一郎氏との懇談」のなかに「大豆島への一極集中はやめ分散化する。先頭にたつて・・・」の発言記事がありましたが、「それは将来の話で、今回のプラスチック圧縮梱包施設建設については『推進』している」との連絡がありましたので訂正いたします。 会としては住民の声を是非議会に届けていただきたく、再度お願いに伺いました。